

# 雇用促進住宅 廃止の問題

## 「転居が困難な特別の事情のある方には猶予する」

～ 普通契約の方も、定期借家契約の方も ～

日本共産党県議団などが9月16日に申し入れ

入居者の不安が広がっている「雇用促進住宅の廃止問題」で、日本共産党長野県議団は入居者の皆さんにアンケートを実施し、現在までにおよそ100名の方から回答をいただいています。

この中間的な集約と、これまでに日本共産党国会議員団などに厚生労働省が回答してきた内容を踏まえ、9月16日の午後、日本共産党長野県委員会と共同で「独立行政法人 雇用・能力開発機構長野センター」を訪れ、入居者の皆さんの声を伝え、機構長野センターの取り組み・今後の方針を聞き、早急な対応を求めました。県議会で日本共産党県議団は、6月議会の建設、商工労働の両委員会できりあげ、知事にも「促進住宅を存続させるよう、廃止計画の白紙撤回を国と機構本部に要請すべきである」と申し入れ、9月議会本会議でも「この間の国の方針変更を、国の責任で入居者に直ちに徹底し、入居者の不安に応えるよう強く国に求めるべき」と迫りました。



雇用・能力開発機構長野センターへの申し入れ  
(左から) 和田あき子県議、高村京子県議、山口典久党書記長、石坂ちほ県議、藤沢のり子県議 (9月16日)



厚生労働省で聞き取りと要請を実施 (右から) 山口典久党書記長、井上哲士参議院議員、中野さなえさん、もうり栄子県議、高村京子県議 (8月4日)

日本共産党県議団・県委員会の質問と申し入れ

雇用・能力開発機構長野センターの回答

この間の(国の)方針変更は、長野センターに伝わっているか?

正式にはきていない。  
つい先日電話で聞いた。

どのような内容で?

特別な事情のある方は、若干(退去を)猶予する。

入居者への説明はどうなっている?

全国をいくつかに分けて担当者会議が行われる予定。入居者説明会を計画したが、本部から「延期して下さい」という指示があり延期をした。退去日はいつとか、契約更新する人の条件などが確定しないと説明できない。

とりあえず、「方針の変更に入っている」こと、「相談員を長野センターに2名おいたのので、ご相談ください」という通知を出すことはできないか?

ご指摘いただいた点は、配慮する必要があると思います。

行く先のない深刻な事情を汲み取っていただき、せめて顔を見せて、「説明会が出来ない理由」の話はしてほしい。

機構本部に伝えます。

今出来る範囲で、気配り心配りをしてほしい。

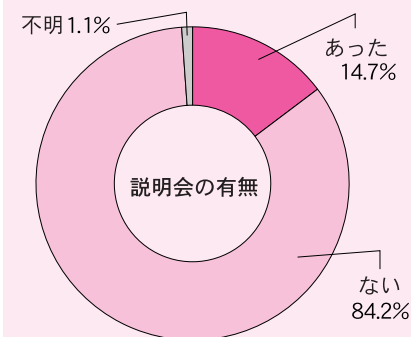
入居者の状況を、把握してほしい。

特に困難な方には、情報提供を早くしてほしい。

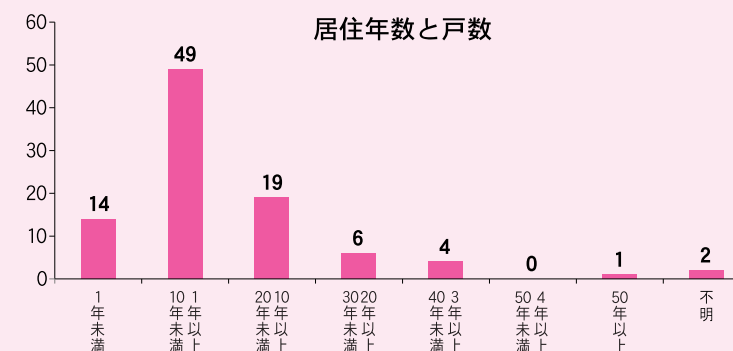
日本共産党長野県議団は、国会議員団などと共にこれからも厚生労働省や、雇用・能力開発機構へ働きかけて行きます。ひき続きご意見・ご要望をお寄せ下さい。

### アンケート結果から (9/22現在)

説明会の有無と戸数



居住年数と戸数



岡谷市内の雇用促進住宅の皆さんと懇談する  
もうり栄子県議 (9月14日)



須坂の住民の皆さんが企画された雇用促進住宅についての集会で発言する石坂ちほ県議 (9月16日)

日本共産党県議会報告

2008年10月 〒380-8570  
号外

長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室  
☎ 026-237-6266 (直通) FAX 026-237-6322

アンケートへのご協力ありがとうございました。

## 【お寄せいただいた声から……】

2008年09月22日現在

不当な廃止に大変困っている。行くところもなく、市営・県営住宅も、単身は入居できない。どこに行けばいいの？国は勝手に廃止にして、低所得の人達に出て行けと言い、無責任もはなはだしい。この怒りをどこにぶつけていいの？今は目の前が真っ白。

来年4月末で契約が切れますが、今年秋に第二子の出産も控え、お金も必要だし、4月までの退去は難しい。夫の仕事の関係もあり、本当に困る。何とか助けて下さい。

他県から移ったため、他の公営アパートに住むにも保証人となってくれる者がいない。民間のアパートは高値のため入居は無理。大変困っています。

紙切れ一枚玄関ポストに入れたまま、何の説明もなく、困っています。ここは家賃が安いなど助かっています。経済的にも苦しく、悩んでいます。共産党さんだけです。

契約内容が2003年以前と後で違っているのは、今回のチラシで知った。定期借家契約で入居しているが、もし白紙に戻るなら普通借家契約に変更してもらいたい。

高齢のため仕事がなく、今の年金と派遣の仕事でやっと生活しています。公的な施設は、希望者が多く、可能性が低い。民間に転居となると必要な資金、収入に見合った家賃のところがあるか不安。困っています。よろしく申し上げます。厚生労働省の怠慢のつけを弱いものに回すのは許せません。

70才過ぎて今この住まいから出ていけと言われて本当に堪忍袋が切れます。本社からきて一軒一軒に頭をさげて廻るのが当たり前です。本当に団地の人達をバカにしています。

この手紙がくるまで知らなかったので、関係者・管理人などからしっかりとした説明が欲しい。耐震補強などの大きな工事などをしてキレイにしてお金もかかっているのに廃止すると、税金の無駄になってしまうのでは？

家は母子家庭で次男は高校生なので、ここの家賃はたいへん助かっています。廃止になったら困ります。

一人暮らしの外国人で、毎月の給料はそんなに高くはないし、頼りにできる人もいません。今とても困っています。

母子家庭なので、普通のアパートでは家賃が高いのでなくなってしまうと非常に困る。住民同士、住宅の子供たちもとても良い環境で育てているので、廃止となったら本当にひどいと思います。絶対に廃止はやめてほしいです。

私達は両親の世話をする為にここに来ました。60才過ぎていと仕事がありません。他に移り住もうにも家賃が高く、生活ができなくなりそうです。

独身で、市営住宅への入所が難しく、民間へは経済的困難。県も市も賃貸する条件を柔らかくしてほしい。

夫が亡くなり、一人になり、足が悪いので、今さら本当に困ります。年金も少なく、仕事も出来ないの毎日夜も眠れない。どうかよろしくお願いします。

市営・県営になるように市や県で買い取ってもらおうか現在の市営・県営住宅に住めるようにしてほしい。(年収が上限枠より少し多いだけで入居できない。)

引越にも、お金がかかります。普通借家契約者は立退き料が出るのに、定期借家契約にも、わずかでも(引越費用)だけでもよいので、支給してほしいです。

3度目の抽選で市営住宅に当選したものの、連帯保証人が見つからず、辞退しました。困っていたら、この住宅を教えてもらいました。住宅内の公園で毎日遊ぶ子どもを見ると、まだまだここで暮らしたいと思います。

最近、耐震装置、冷暖房、配線、入口より居間、浴室、シャワー取り付け、ホテル並みにしたにもかかわらず、廃止とは矛盾しています。

高齢のため仕事がなく、今の年金と派遣の仕事でやっと生活しています。公的な施設は、希望者が多く、可能性が低い。民間に転居となると必要な資金、収入に見合った家賃のところがあるか不安。困っています。よろしく申し上げます。厚生労働省の怠慢のつけを弱いものに回すのは許せません。

一方的な退去は大変困ります。いつ出ていくのか全く分からずに不安がたくさんある。国は無駄なことばかりいかりさえ覚える。日本は無駄づかいの国、いい加減にして欲しい。共産党さんはぜひ力になってほしいです。

この住宅を出てもいく所がない。今、年金+パートを少ししていますが、とても大変です。住宅が廃止になったら、住んでいる人達の住宅は他に見つけて下さるのですか??共産党の皆さんどうかよろしくお願いします。

家賃が今以上になるのはとても困ります。説明がないのが不安です。学校の関係上、転校になると子供が困る。日本共産党の方々の力をお借りでき、大変心強く思っています。

70才過ぎて今この住まいから出ていけとゆわれて本当に堪忍袋が切れます。本社からきて一軒一軒に頭をさげて廻るのが当たり前です。本当に団地の人達をバカにしています。

紙切れ一枚での通知は許されません。家賃を安くしてどんどん人を入居されるべきだと思う。国の予算がないから、「はい、出ていけ」はないと思う。最後まで責任をとって欲しい。

小諸には2つの宿舎がありますが2つとも廃止となり、県営・市営住宅も空きが無く、困っています。この住宅は地域の雇用を助けるための住宅とっておりましたが、開発機構と市・県の連携が無いことが残念です。

ご意見や感想、県政に対するご要望など、お寄せ下さい。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---